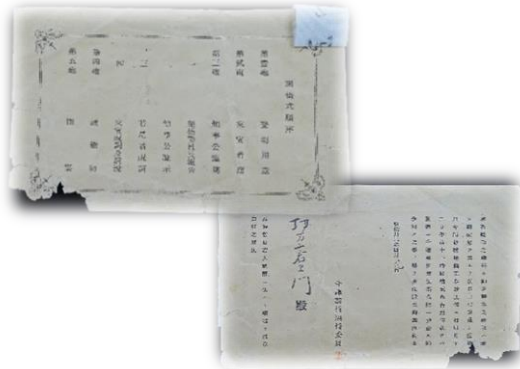
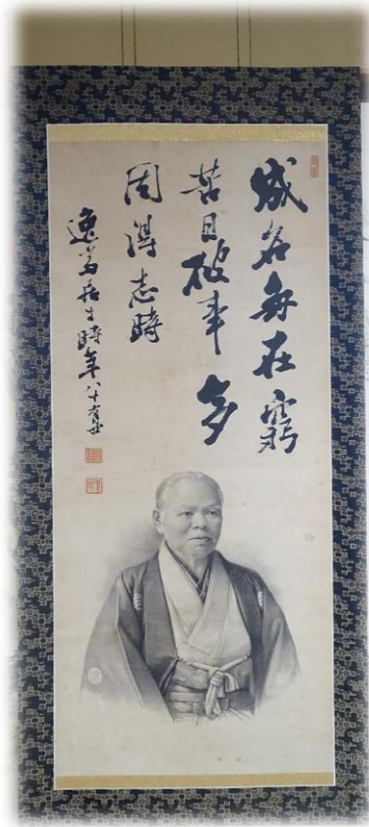




若尾金造が徳永に建設した「南岳荘」にかけられた扁額【個人蔵】



開国橋開橋式順序【個人蔵】



逸平の肖像画と書【個人蔵】



開国橋架設経費決算書(扣)【個人蔵】



逸平が愛用した、碁盤【山梨県立博物館蔵】

若尾逸平(1820-1913)は、天秤棒一本で稼ぐ行商生活から財を成し、ついには「甲州財閥」のトップランナーとして活躍した実業家です。また、釜無川に「開国橋」を架けるなど生涯を通じてふるさとの発展にも尽力しました。南アルプスの風土をバックボーンに類いまれなる先見性と旺盛な行動力をもって激動の時代を切り開いた若尾逸平の業績を、ぜひご覧ください。

若尾銀行があった明治45(1912)年春ごろの甲府八日町(現在の甲府市中央のNTT甲府支店前付近)
写真提供:山梨県立博物館

—ひらく— 開 若尾逸平 —Hiraku—

「株を買ふなら、将来性のあるものでなければ望みがない。それは、『乗りもの』と『あかりだ』」
Ipppei Wakao

南アルプス市 ふるさと人物室



開館時間 平日 午前9時30分から午後7時まで
土・日・祝日 午前9時30分から午後5時まで
休館日 10/9・10/31・11/30・12/25・12/28・1/4・1/15・1/31・2/12・2/28
住所 山梨県南アルプス市小笠原1060-1
(櫛形生涯学習センター内)
問い合わせ 南アルプス市立中央図書館 (代表055-280-3300)